

探究は、しんどい！けど…おもしろい！
～探究に取り組む嵯峨野高校での創意工夫～



京都府立嵯峨野高等学校
岡本 高矢

アドバイザー
明治大学 岸磨貴子



発表の流れ

01

嵯峨野高校の
探究学習

02

探究における
教師の役割

03

探究における
教師が感じる困難

04

教師が探究を
楽しむための
学習環境

05

まとめ

06

対話タイム



01

嵯峨野高校の探究学習

嵯峨野の探究は面白い！なぜか？8年の取り組みを紹介！



“答えより
問いを探して”

Sagano Global Forum



3年間の流れ



1年次

Global Interaction

情報 I

ロジカルサイエンス



2年次

アカデミックラボ

課題研究発表会



3年次

課題錬成

Sagano Global Forum

1年次 「interaction」を通じた学び

1年次の生徒たち

- －探究の問いを持っているわけではない

自分の言葉で「語れるようになる」

- －Global Interaction
- －情報 I
- －ロジカルサイエンス

そのために「Interaction（やりとり）」

- －与えた問いに対して自分の考えを述べる活動
- －多くのペア・グループ活動（伝える活動/聞く活動）
（同世代とのやりとり）
- －学校外の人とのやりとり（地域・海外とのつながり）
- －要約・論理的な説明・情報整理のスキルの習得
- －大小多様な発表の機会
- －ICTの技術の習得





2年次 自ら「問いをたてる」

2年次の生徒たち

ーまだ、自分で問いを立てられるわけではない

自ら研究の「問い」を立てるようになる

ーアカデミックラボ

ー課題研究発表会

「問い」を立てられるようになるための手立て

ー生徒の関心、問題意識に応じたラボの選択

ー問いづくりのワークショップの実施

ー4人単位のグループ単位で協働調査

ー教科横断/地域/専門家との連携

ー多様な調査方法/一次データ





探究分野

代表的なテーマ（タイトル）

- 人文科学
 - ・物の怪はなぜ生まれたのか～古典から見る人々の心理～
 - ・京・平安文化論ラボ、和菓子始めました。～五感で楽しむ源氏物語～
 - ・時代の変遷に伴う記憶喪失の描写の変化
- 社会科学
 - ・ひとり親Never Walk Alone ～シェアハウスwith 大学生
 - ・可食容器を用いた食べ歩きスタイル～お皿ごと食べちゃっていいんですか？～
 - ・Climate Justice ～『気候変動』に隠れた不平等～
 - ・同性婚は日本で認められるのか？～結婚の自由をすべての人に～
- 自然科学
 - ・雨に濡れない傘の大きさの考察
 - ・エスカレーターで片側に立ち、もう片側を歩く人のために空けるのは効率がよいのか。
 - ・ボトルフリップ～成功率と粘度、角速度、反発の関係性
 - ・油脂を用いたジェル状洗剤の合成と洗浄力評価



3年次 探究成果を世界へ発信

3年次の生徒たち

－嵯峨野高校の中だけでの探究学習

ラボ以外の人（異文化の他者）に伝えることができる

－課題錬成（英語）

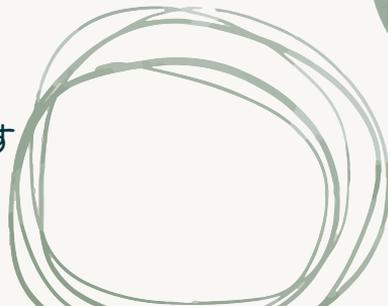
－嵯峨野グローバルフォーラム

そのために

－英語で研究成果を発表

－ICTを活用した発表

－異文化の視点から自分の研究を捉え直す





R3 Online Sagano SSH Global For...
2021 SGF

Stream **Classwork** People Grades

All topics

Video Messages

Rules about Comme...

01 - Kyoto Culture

02 - Japanese Litera...

03 - Japanese Litera...

04 - Mathematics

05 - Science

06 - Law

07 - Social Business

08 - International Re...

09 - Food Culture of ...

10 - Global Issues

11 - Global Environ...

Video Messages

Opening Address from Sagano High School...
Posted May 21, 2021

Rules about Commenting and Asking Questions

Rules about Commenting and Asking Questi...
Posted May 13, 2021

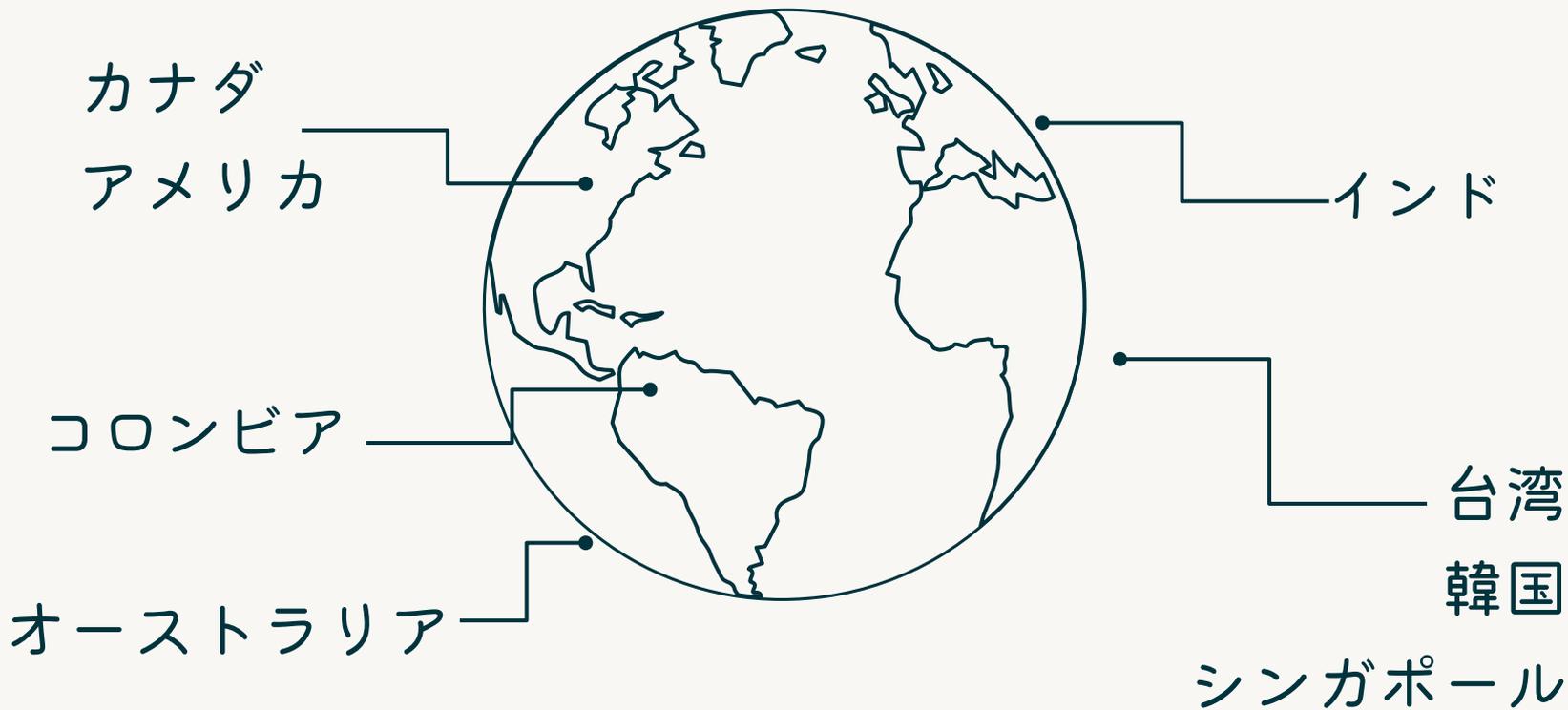
01 - Kyoto Culture

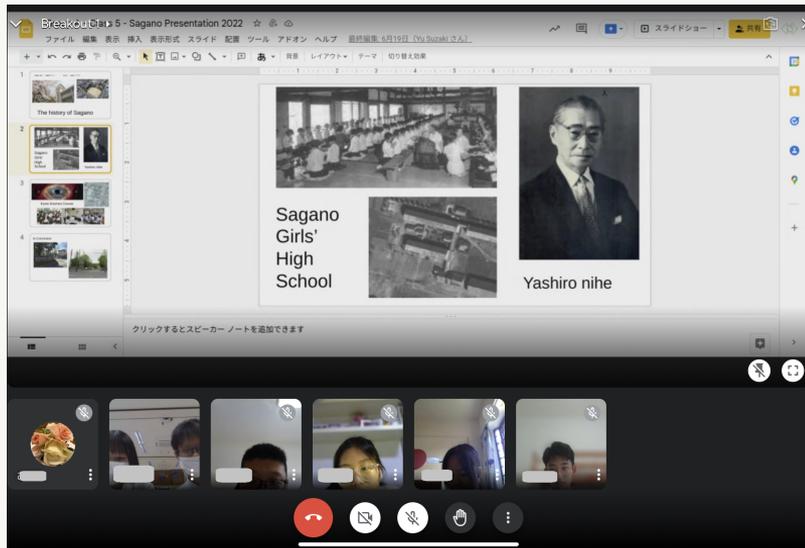
01 We have started Japanese Sweets 32
Edited May 21, 2021

02 The Third Autumn with ChuGenji 12
Edited May 21, 2021

02 - Japanese Literature - Middle and Early M...

嵯峨野がつながる世界





嵯峨野高校について
シンガポールの学生に説明する



韓国の高校とのやりとり



02

探究における教師の役割

普段の授業とは全く違う役割—その負担と面白さ



従来の授業における教師の役割

インプット

ー学習指導要領・教科書

アウトプット

ー大学入試に対応するための演習

テスト

ー習得の度合いを確認する評価



教師の裁量
限定的



探究における教師の役割



教える
支援する
導く



教材を選ぶ
利用する



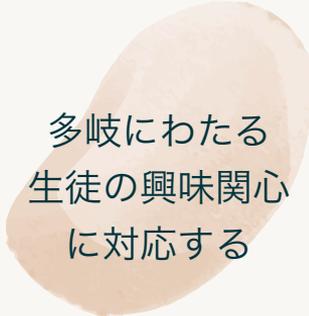
ゴールへの
道筋を示す



生徒の学び
を評価する



よく聞く
よく待つ



多岐にわたる
生徒の興味関心
に対応する



生徒と共に
学び続ける



学習環境を
デザインする

教える



引き出す





03

探究において教師が感じる困難

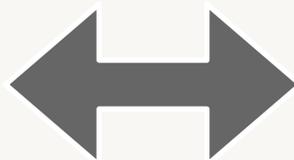
やりたい探究の理想 と やれる探究の現実

「学校組織として何をめざすのか？」の迷い
教師個人の探究/教育に対する信念/価値観の違い



学校

- 教員間の力量・意欲の差
- カリキュラム/時間の制限
- 高校探究への教師の
多様な目的意識



授業

- 問いの設定の難しさ
(誰が、どんな問いを立てるのか)
- 多様な生徒への対応
- グループの組ませ方
- 教師の想定を超えた動き





04

教師が探究を楽しめる環境

探究を「楽しむ」教師のコミュニティづくり



アカラボ会議



問いづくりワークショップ

探究を探究する教師コミュニティ



アカラボ会議

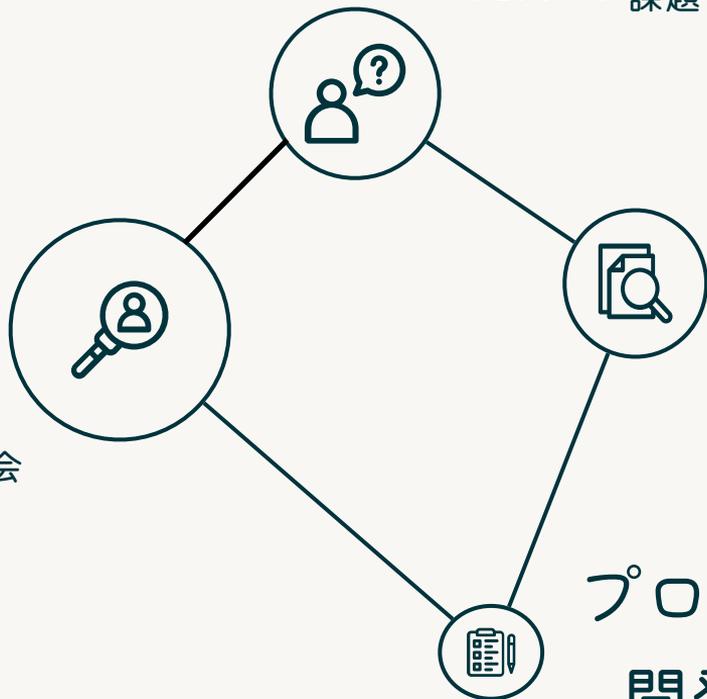
- ・ Digital Story Telling
- ・ 課題と解決の共有

教科横断の
Team Teaching

プログラム
開発MT

校内研修会

- ・ 問いづくりWS
- ・ 外部講師による研修会





- ・ Digital Story Telling
- ・ 課題と解決の共有



- ・ 問いづくりWS
- ・ 外部講師による研修会



Digital Story Tellingの
映像視聴

探究を探究する嵯峨野の学習環境

カリキュラム

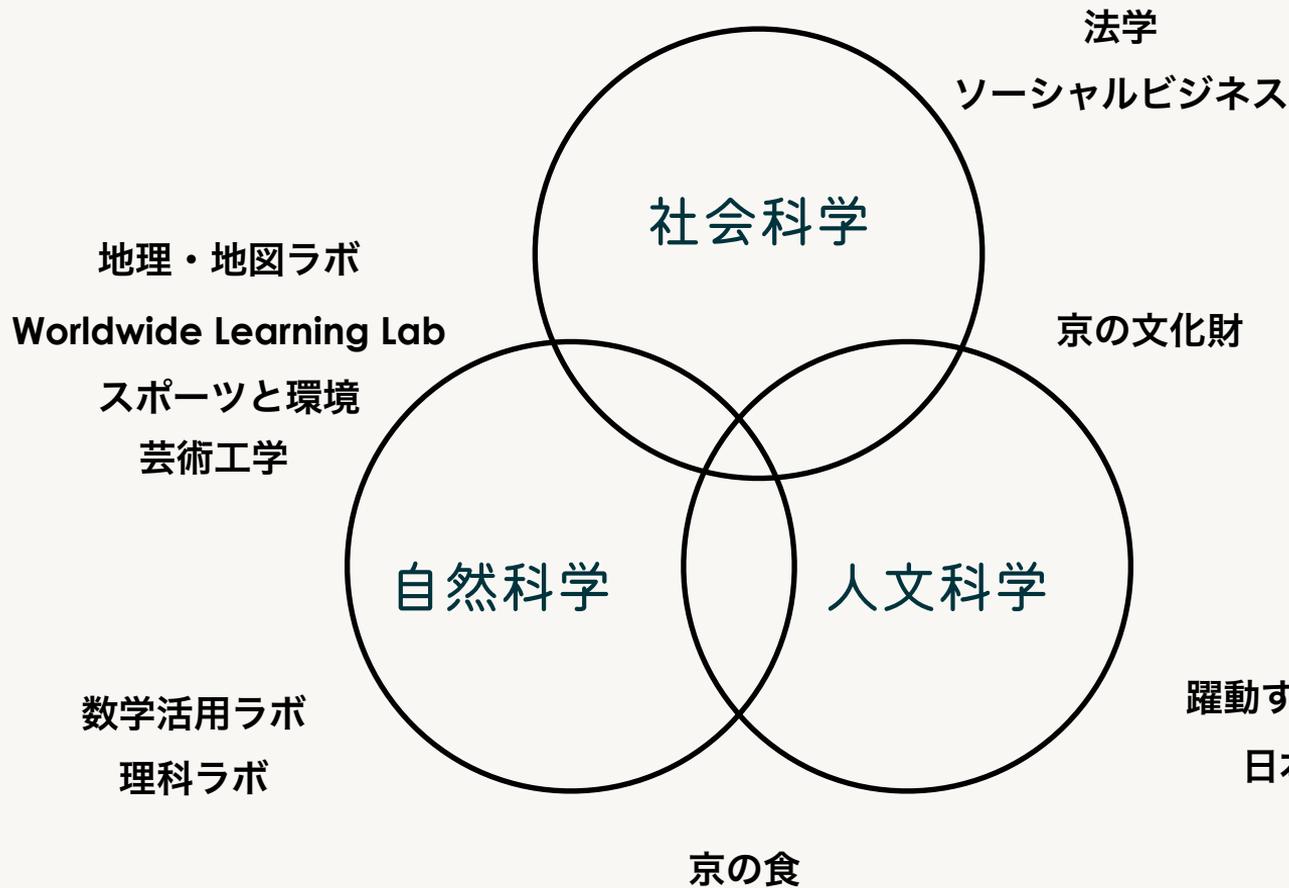
- ・ 教員の専門に根差した探究活動
- ・ 担当教員がある程度自由裁量ですすめられる！

リソース

- ・ 図書館/司書
- ・ 嵯峨野高校の多様な専門性/経験を持つ教員
- ・ 外部連携（大学、地元の企業、京都市、JICA）
- ・ 研究知見の閲覧、共有（論文、スライドなど）
- ・ 1 - 3年生間の交流/情報交換

ICT活用 ツール

- ・ 教師および生徒の一人一台の端末
- ・ 目的に応じた端末の利用
- ・ クラウドの利用（Google Workspace for Education）
- ・ Interactionとプレゼンがいつでもできる教室環境





リソース



ICT活用



05

探究に取り組み教師の喜び

生徒の変化・成長が見られた時、最高！

- 
- ・ 生徒の探究活動に深化発展がみられた時。
 - ・ 予想外の実験結果がでて、そこから考察へ進めた時。
 - ・ 説明したことを理解できていることが発表スライドや日本語のまとめから読み取れるとき。
 - ・ 何度か実験した後、**生徒たち自身で次の課題を見つけ、解決方法を考え**てその報告に来た時。
 - ・ 生徒と意見交流し、一緒に検討しているとき。
 - ・ 生徒と一緒に未知の問題を考えながら、最終的に**生徒が自分たちで考えた**と達成感を感じている笑顔や様子を見たとき。



対話タイム



探究は、しんどい！けど…おもしろい！
～探究に取り組む嵯峨野高校での創意工夫～

ありがとうございます



アーカイブ

本発表は、アーカイブでも視聴画可能です。お知り合いの方とシェアしたい！ということがあれば是非そちらもご覧ください。

